

平成 30 年度 研究大会のご案内（2 次案内）

主催 大阪教育大学附属特別支援学校
大阪教育大学特別支援教育講座
後援 大阪府教育委員会
大阪市教育局
堺市教育委員会

ご挨拶

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より本校の教育・研究活動にご理解、ご支援、ご指導を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本校では平成 30 年度研究大会を下記のとおり開催いたします。

本校では平成 28 年度より「Art & Science ～科学的根拠に基づいた魅力ある教育実践～」という研究主題のもとで、3 グループがそれぞれの研究を行っています。グループを構成している研究内容は多くの学校での教育に関係する重要な話題であり、大阪教育大学特別支援教育講座の先生方からの専門的な指導・助言も交えながら紹介させていただく予定です。また今回の研究大会では文部科学省初等中等教育局特別支援教育課 特別支援教育調査官の中村大介様にご講演をお願いしており、施行され始めたばかりの新学習指導要領についての現状や授業づくりに役立つお話をうかがえるものと考えています。

つきましては、皆様方におかれましては何かとご多用中のこととは存じますが、是非ご参加いただきますようご案内申し上げます。本校の教職員一同、皆様のご参加をお待ちしております。

平成 30 年 11 月 吉日

大阪教育大学附属特別支援学校 校長 須田 正信
大阪教育大学特別支援教育講座主任・教授 井坂 行男

研究主題と 研究チーム	研究主題 「Art & Science ～科学的根拠に基づいた魅力ある教育実践～」
A 授業実践の成果 グループ	「発達段階を踏まえた授業実践」チーム リーダー 松本(小) 指導助言者 三益 亜美 講師 (大阪教育大学 特別支援教育講座 発達障害) 「知的障害特別支援学校における 課題関連図を導入した自立活動指導の実践的研究」チーム リーダー 岩井(高) 指導助言者 大内田 裕 特任准教授 (大阪教育大学 特別支援教育講座 肢体不自由) 「知的障害特別支援学校における主体的・対話的で深い学びの視点 に基づいた教科学習の検証～事例研究～」チーム リーダー 渡部(小) 指導助言者 今枝史雄 特任講師 (大阪教育大学 特別支援教育講座 知的障害)
B インクルーシブ教育の推進 グループ	「インクルーシブ教育推進のための交流及び共同学習について」 チーム リーダー 中島(中) 指導助言者 富永 光昭 教授 (大阪教育大学 特別支援教育講座 知的障害・病弱)
C 実習生の育成 グループ	「実習生の育成」チーム リーダー 岩崎(中) 指導助言者 平賀 健太郎 准教授 (大阪教育大学 特別支援教育講座 病弱)

各チームの
研究概要、
見どころ

A
授業実践の成果
グループ

「発達段階を踏まえた授業実践」チーム

本チームは「発達段階を踏まえた授業実践」を研究テーマとしています。特別支援学校において、発達段階を踏まえて授業を行うことは教員にとっては当然のことですが、この当然のことをもう一度捉え直してみようと考えました。そもそも「発達」とは何なのか。「発達段階を踏まえる」とはどういうことか、3年間かけて授業実践を通して探求してきました。その中には授業分析の他にも、学習における ICT 機器の活用方法、非言語コミュニケーションを通しての子どもたちの授業の取り組みへの客観的評価方法等も含まれています。これまでの成果を踏まえて、研究大会当日は小学部・中学部からの2つの授業を通して提案させていただきます。また分科会では、参会者の皆様と議論しながら、「発達段階を踏まえた授業実践」とは何かをさらに深めていきたいと思えます。

「知的障害特別支援学校における
課題関連図を導入した自立活動指導の実践的研究」チーム

自立活動研究グループでは、さらなる研究の深化を目指し指導実践研究に取り組んでいます。児童生徒の実態把握から課題の抽出及び目標設定等に活用される「現象関連図」「課題関連図」を中核ツールとして、知的障害特別支援学校における自立活動の指導や支援の新しいあり方を模索しています。今年度は、グループの研究活動の体制を①中学部（学校生活場面での指導実践）、②高等部（時間の指導における実践、公開授業）、③理論グループの3グループ体制としました。理論グループでは、実態把握から課題設定に焦点を当てた研究に取り組んでいます。参会者の皆様から、感想やご意見を頂戴できることを楽しみにしております。

「知的障害特別支援学校における主体的・対話的で深い学びの視点
に基づいた教科学習の検証～事例研究～」チーム

本研究では、学習指導要領改訂のポイントの一つ「主体的・対話的で深い学び」の授業の在り方やその必要性について、独自の評価規準を用いながら研究を進めています。3年間のまとめである今年度は、教科間で身につけたい力を共有し「カリキュラムマネジメント」を意識した取り組みを実践してきました。当日は小学部の授業で子どもたちの自己選択・自己実現や協働的な活動を展開し、振り返り等で ICT 機器の活用も取り入れた公開授業を行います。参会者の方々には教科を問わず、知的障害特別支援学校における主体的・対話的で深い学びの実現に向けた建設的なご意見を多数いただけることを期待しています。

「インクルーシブ教育推進のための交流及び共同学習について」チーム

本研究では「共生社会」の実現を目指し、本校中学部と大阪教育大学附属平野中学校との交流及び共同学習を行っています。障害者スポーツを題材にお互いに認め合い、体育の力が向上するような取り組みを目指しています。車椅子スポーツ選手（ソウルパラリンピック銅メダリスト）を招いて、障害理解がすすむことも課題としています。研究大会当日には生徒たちが交流及び共同学習で取り組んだことを発表します。生徒たちが発表を聞いて感じたこと、疑問に思ったこと等ご意見いただければと思います。

B
インクルーシブ教育の推進
グループ

「実習生の育成」チーム

本研究では、実習生と指導に携わる教諭双方の育ち育てるという資質と能力の向上と、質の高い教育実習を行うことで将来教員を目指す実習生をよりよく育成することを最終的な目的として研究を進めています。

昨年 11 月に教職課程コアカリキュラムの在り方に関する検討会から教育実践に関する科目「教育実習（学校体験活動）」が示されました。この大きな変化の中、本研究グループが教育実習 3 年間、実習校や教育実習生に行った調査からの解析結果を踏まえ、今後の教育実習の在り方や実習評価表について一緒に考える機会となることを期待しています。

C
実習生の育成
グループ

日 時

平成 31 (2019) 年 2 月 9 日 (土) 9 時 20 分～17 時 00 分
(受付 8 時 45 分より)

会 場

大阪教育大学附属特別支援学校
〒547-0027 大阪市平野区喜連4丁目8番71号
TEL:06-6708-2580・2590 FAX:06-6708-2380

当日の流れ

	8:45	9:20	9:50	10:50	11:50	13:00	14:30	15:00	16:30	
当日の流れ		受付	△ 開 全 会 体 式 会 ▽	公 開 授 業 ①	公 開 授 業 ②	昼 食 ・ 休 憩	分 科 会	ポ ス タ ー 発 表	講 演 会	△ 閉 全 会 体 式 会 ▽

内 容

1 開会式(全大会) 9:20～9:50 体育館

- ・開会の言葉 本校副校長 長江 京子
- ・主催者挨拶 大阪教育大学特別支援教育講座
大阪教育大学附属特別支援学校
【未定】
- ・来賓挨拶 本校副校長 長江 京子
- ・来賓紹介 本校研究部長 岩崎 弘
- ・基調報告「本校の研究について」 本校研究部長 岩崎 弘
- ・事務連絡

2 公開授業① 9:50～ ※公開授業以外に参観授業もあります。

研究グループ、チームとその授業	学部	指導者	場 所
Aグループ③チーム 「おんがく」トランペットグループ (9:50～10:30)	小学部	渡部 敬真 松本 将孝 佐伯 由依	集会室
Aグループ①チーム 「くらし(社会)」Bグループ (9:50～10:40)	中学部	竹内 ゆりか 下藤 真也	中学部 1年生教室
Cグループチーム 「課題(社会)」G1グループ (9:50～10:40)	高等部	広川 智千	美術室

3 公開授業② 10:50～ ※公開授業以外に参観授業もあります。

研究グループ、チームとその 授業	学部	指導者	場 所
Aグループ①チーム 「こくご」のりグループ (10:50～11:30)	小学部	松本 将孝 大渊 周平	小学部 3組教室
Aグループ③チーム 「クラスせいかつ」1組 (10:50～11:40)	小学部	下岡 花子 岡本 聡 西田 怜奈	生活訓練棟 1階
Bグループチーム 「交流及び共同学習」全体発表会 (10:50～11:40)	中学部	堤 文希 中島 弘貴 他中学部全教員	中学部 1年生教室
Aグループ②チーム 「自立活動」からだ(水) (10:50～11:40)	高等部	橋本 義久 上床 亜利沙	体育館

4 分科会 13:00～14:30 各チームの研究結果について協議します。

分科会名	提案者	授業者	指導・助言者	司会者・記録者
A授業実践の成果 ①発達段階チーム	松本 将孝 (小学部)	松本 将孝 (小学部) 竹内ゆりか (中学部)	大阪教育大学 教員養成課程 特別支援教育講座 三孟 亜美 講師 大阪教育大学 科学教育センター 仲矢 史雄 准教授	司会者 大渊 周平 (小学部) 記録者 佐伯 由衣 (小学部) 下藤 真也 (中学部)
A授業実践の成果 ②自立活動チーム	笠岡 一行 (中学部)	橋本 義久 (高等部)	大阪教育大学 教員養成課程 特別支援教育講座 大内田 裕 特任准教授	司会者 酒井 理恵 (養護教諭) 記録者 名加 一成 (高等部)
A授業実践の成果 ③主体的・対話的で 深い学びチーム	渡部 敬真 (小学部)	渡部 敬真 (小学部) 下岡 花子 (小学部)	大阪教育大学 教員養成課程 特別支援教育講座 今枝 史雄 特任講師	司会者 辻 奈誠子 (高等部) 記録者 岡本 聡 (小学部) 岸本 早生里 (高等部) 宮城 範子 (高等部)
Bインクルーシブ教育 の推進 インクルーシブ教育 の推進チーム	中島 弘貴 (中学部)	堤 文希 (中学部)	大阪教育大学 教員養成課程 特別支援教育講座 富永 光昭 教授	司会者 大原 健哲 (中学部) 記録者 千坂 彩音 (中学部) 縄 真美子 (中学部)
C実習生の育成 実習生の育成チーム	岩崎 弘 (中学部)	広川 智千 (高等部)	大阪教育大学 教員養成課程 特別支援教育講座 平賀 健太郎 准教授	司会者 北室 聖史 (主幹教諭) 記録者 吉村 晋治 (高等部) 上床 亜利沙 (高等部)

5 ポスター発表 14:35～15:00 体育館

本校のホームページに掲載しています。ご確認ください。

6 講演会 15:00~16:30 体育館
演題「学習指導要領等の改訂を踏まえた特別支援教育の推進」

講師 中村 大介（なかむら だいすけ）先生
文部科学省 初等中等教育局 特別支援教育課 特別支援教育調査官



7 閉会式（全体会） 16:30~ 体育館

- | | | |
|------------|--------|-------|
| ・学 校 長 挨拶 | 本校校長 | 須田 正信 |
| ・事 務 連絡 | 本校研究部長 | 岩崎 弘 |
| ・閉 会 の 言 葉 | 本校副校長 | 長江 京子 |

参加費

一般 2,000円 大学生 500円

※院生と専攻科生を含む

参加申込

下記 HP から申し込みフォームに進み、必要事項をご記入の上、お申し込みください。

申込期間： 平成30年12月3日（月）～平成31年1月25日（金）

申 込 先： URL <http://www.fuzoku-se.oku.ed.jp/>

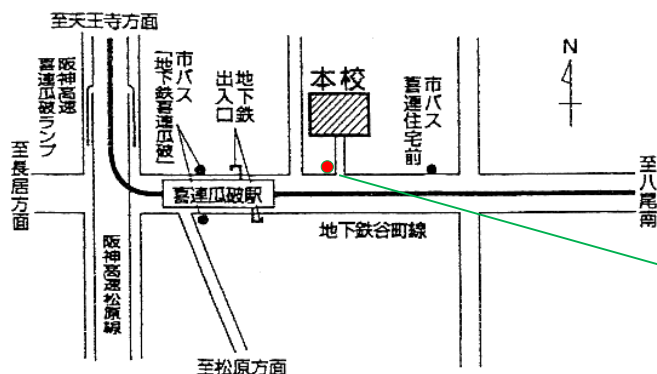
大阪教育大学附属特別支援学校 検索



※参加にあたって何か配慮が必要な場合は、上記のフォームに必ずご記入ください。

アクセス

- JR大阪駅 →（徒歩約5分）→ 地下鉄谷町線「東梅田」駅より「八尾南」方面行き乗車
→（約25分）→「喜連瓜破」駅下車、3番出口より東へ約150m
- JR天王寺駅→（徒歩約5分）→地下鉄谷町線「天王寺」駅より「八尾南」方面行き乗車
→（約13分）→「喜連瓜破」駅下車、3番出口より東へ約150m



この看板が目印です

その他

- 1 昼食につきましては、学校周辺の飲食店をご利用ください。
- 2 駐車設備が利用できませんので電車、バスをご利用ください。
- 3 個人情報保護の観点から、ビデオ・写真等の撮影は原則お断りいたします。
ご理解ご協力をお願いいたします。
- 4 ご質問につきましては、できる限りメールでお願いいたします。

E-mail : fuyoken@cc.osaka-kyoiku.ac.jp